

神 学 研 究 科

神学専攻 博士前期課程

【11年次生】

1. 修了に要する科目, 単位数, 科目数などの要件

要件項目名	必要単位数	必要科目数	備考 (上限, その他)
総単位数	30		
└選択科目	30		
└自専攻科目			
研究指導 (必修)			単位なし, 毎学期, 履修すること
修士論文			必要な研究指導を受けた上, 修士論文の審査および試験に合格すること (「研究指導」は毎学期履修登録期間に登録し, 「修士論文」は修了予定年次に履修登録すること)

2. 授業科目の編成・単位

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
<組織神学コース：教義学>			
キリスト論特講			2
教会論特講			2
入信の秘跡			2
聖餐の秘跡			2
ゆるしと叙階の秘跡			2
結婚の秘跡			2
基礎神学Ⅰ			2
基礎神学Ⅱ			2
恩恵論			2
マリア論			2
エキュメニズムⅠ			2
エキュメニズムⅡ			2
<組織神学コース：教会史>			
日本キリスト教史			2
教父たちの思想特講			2
ギリシア教父学			2
東方キリスト教学			2
教理史Ⅰ			2
教理史Ⅱ			2
<組織神学コース：演習>			
神学総論Ⅰ			2
神学総論Ⅱ			2
現代カトリック教義学Ⅰ			2
現代カトリック教義学Ⅱ			2
キリスト教ラテン語原典研究			2
<キリスト教倫理・文化コース：倫理神学>			
倫理神学特講Ⅰ (良心と自然法)			2

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
倫理神学特講Ⅱ (いのちと性)			2
倫理神学特講Ⅲ (聖書と霊性)			2
倫理神学特講Ⅳ (徳と人格)			2
社会倫理特講			2
平和学特講			2
<キリスト教倫理・文化コース：教会法>			
教会法Ⅰ (秘跡法の入門と実践)			2
教会法Ⅱ (教会生活における法規と運用)			2
ゆるしの秘跡の司牧			2
<キリスト教倫理・文化コース：典礼>			
説教学			2
典礼神学Ⅰ			2
典礼神学Ⅱ			2
典礼神学特講Ⅰ (実践基礎論)			2
典礼神学特講Ⅱ (原典研究)			2
<キリスト教倫理・文化コース：霊性>			
現代の霊性Ⅰ (祈りの現代的意義)			2
現代の霊性Ⅱ (キリスト教的霊性の現代的展開)			2
キリスト教の霊性特講			2
現代司牧の諸問題Ⅰ (現代的カテキズム)			2
現代司牧の諸問題Ⅱ (日本におけるカトリック教会司牧とその使命)			2
<キリスト教倫理・文化コース：人間学>			
キリスト教文学特講			2
パストラル・ケア特講			2
キリスト教教育			2
宗教思想史			2
現代ユダヤ教思想			2

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
人間教育とキリスト教特講			2
<キリスト教倫理・文化コース：演習>			
社会倫理演習			2
平和学演習			2
人間教育とキリスト教演習			2
キリスト教文学演習			2
宗教思想史演習			2
現代ユダヤ教思想演習			2
キリスト教の霊性演習			2
<聖書神学コース：聖書釈義>			
モーセ五書特講Ⅰ（釈義）			2
モーセ五書特講Ⅱ（入門と神学）			2
詩編と知恵特講Ⅰ（釈義）			2
詩編と知恵特講Ⅱ（入門と神学）			2
預言者特講Ⅰ（預言者の使信）			2
預言者特講Ⅱ（預言者と現代）			2

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
パウロ特講Ⅰ（伝記的・歴史的考察）			2
パウロ特講Ⅱ（釈義的・神学的考察）			2
新約文献特講Ⅰ（新約釈義の諸方法）			2
新約文献特講Ⅱ（新約諸文書の入門と神学）			2
<聖書神学コース：聖書言語>			
聖書ヒブル語原典研究Ⅰ（物語テキストの講読）			2
聖書ヒブル語原典研究Ⅱ（韻文テキストの講読）			2
聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語文学の講読）			2
聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡文学の講読）			2
<聖書神学コース：演習>			
旧約聖書演習Ⅰ（古代イスラエル史）			2
旧約聖書演習Ⅱ（旧約聖書原典批判）			2
新約聖書演習Ⅰ（共観福音書の釈義演習）			2
新約聖書演習Ⅱ（ヨハネ文書の釈義演習）			2

3. 履修上の注意

1) 基本的には選択科目（30 単位またはそれ以上）を履修し、必要な「研究指導」を受けた上で修士論文の審査および試験に合格すれば、修士（神学）の学位を取得することができる。

あるいは組織神学コース、キリスト教倫理・文化コース（旧実践神学コース）、聖書神学コースのいずれかに所属してそれぞれの要件を満たすことにより、修士（神学）に加えて、各コースの学位を取得できる。

コースに所属するか否かに関わらず、履修すべき基礎的科目はそれぞれの学歴によって異なるため、あらかじめ研究科委員長の指導を受け、所属を志望するコースと指導教員を決めておくことが勧められる。

なお、「研究指導」は每学期履修登録し、「修士論文」は修了予定年次に履修登録すること。

2) 科目名については、ローマ数字Ⅰ、Ⅱが付与されている科目のうち括弧（ ）による副題の記載のあるものはⅠあるいはⅡを単独で履修することが可能である。他方副題が記載されていない科目はⅠおよびⅡの両方を履修することを前提として授業が組み立てられる。

科目名に「特講」とある科目は、それに対応する学部ないし大学院開講科目の履修を前提として授業が進められる。

3) 担当教員の許可を得れば、神学研究科博士前期課程の学生も後期課程の開講科目を履修し、これを前期課程修了要件の単位として加算することができる。詳細については、p.41 以降の博士後期課程の頁を参照のこと。また指導教員と相談の上、論文指導の便宜のために重複履修した科目を修了単位として数えることができる。

4) 組織神学コースに所属するためには、神学部の組織神学副専攻の修了もしくはそれと同様の要件を満たしていなければならない。規定の教義神学科目（16 単位）、選択科目（14 単位）以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば、修士（神学）の学位に加えて、全世界のカトリック教会に共通な教会法上の学位 STB (Sacrae Theologiae Baccalaurea), また、これに加えて規定の選択必修科目（18 単位）以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば STL (Sacrae Theologiae Licentia) を取得することができる。選択科目は、神学研究科の他のコースのものを履修してもよい。

教義神学必修(12)	キリスト論特講(2)	聖餐の秘跡(2)
	教会論特講(2)	ゆるしと叙階の秘跡(2)
	入信の秘跡(2)	結婚の秘跡(2)
教義神学選択必修(4)	基礎神学Ⅰ／Ⅱ(4)	神学総論Ⅰ／Ⅱ(4)
	恩恵論(2) または、神学的人間論(2) 教義学特殊問題Ⅰ(2)	終末論特講(2) または、終末論(2)
	マリア論(2) または、教義学特殊問題Ⅱ(2)	現代カトリック教義学Ⅰ／Ⅱ(4) または組織神学演習Ⅰ／Ⅱ(4)
	神学総論Ⅰ／Ⅱ(4)	
選択(14)ただし 聖書神学(4) 実践神学(6)を含む	教父たちの思想特講(2) または、教父たちの思想Ⅰ／Ⅱ(4)	日本キリスト教史特講(2) または、日本キリスト教史Ⅰ／Ⅱ(4)、 日本キリスト教史(2)
	エキュメニズムⅠ／Ⅱ(4)	ギリシア教父学(2)・東方キリスト教学(2) または、東方教会史Ⅰ／Ⅱ(4)
	キリスト教ラテン語原典研究(2)、 古典語原典研究(2) またはラテン語原典研究(2)	教理史Ⅰ／Ⅱ(4)

STL 取得のためには神学総論を含めさらに 18 単位

- 5) キリスト教倫理・文化コース(旧実践神学コース)に所属する者は、規定の実践神学科目(16 単位)、選択科目(14 単位)以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば、修士(神学)の学位に加えて、M. Div (Master of Divinity) の学位を取得できる。自由選択科目は、神学研究科の他のコースのものを履修してもよい。

キリスト教倫理・文化選択必修(16)	生命倫理(2)	ゆるしの秘跡の司牧(2)
	性の倫理特講(2) または性の倫理(2)	典礼神学Ⅰ／Ⅱ(4)
	社会倫理特講(2) または社会倫理(2) 平和学特講(2)	説教学(2)
	教会法Ⅰ(秘跡法の入門と実践)(2)、 教会法Ⅱ(教会生活における法規と運用)(2) または 教会法Ⅰ／Ⅱ(4)	現代司牧の諸問題Ⅰ(現代のカテキズム)(2)、 現代司牧の諸問題Ⅱ(日本におけるカトリック教会司牧とその使命)(2) または、現代司牧の諸問題Ⅰ／Ⅱ(4)
	現代の霊性Ⅰ(祈りと現代的意義)(2)、 現代の霊性Ⅱ(キリスト教的霊性の現代的展開)(2) または 霊性神学Ⅰ／Ⅱ(4)	パストラル・ケア特講(2) または、司牧カウンセリング特講(2)
	実践神学演習Ⅰ／Ⅱ(4)	倫理神学特講Ⅰ(良心と自然法)(2) 倫理神学特講Ⅱ(いのちと性)(2) 倫理神学特講Ⅲ(聖書と霊性)(2) 倫理神学特講Ⅳ(徳と人格)(2) または、 倫理神学特殊問題Ⅰ～Ⅳ(8)
	教会法特殊問題Ⅰ／Ⅱ(4)	典礼神学特講Ⅰ(実践基礎論)(2) 典礼神学特講Ⅱ(原典研究)(2) または、 典礼神学特殊問題Ⅰ／Ⅱ(4)
自由選択(14)		

- 6) 聖書神学コースに所属する者は、規定の聖書神学科目(16単位)、選択科目(14単位)以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば、修士(神学)の学位に加えて、M. Bib (Master of Biblical Studies)の学位を取得できる。自由選択科目は、神学研究科の他のコースのものを履修してもよい。

聖書神学選択必修(16)	モーセ五書特講Ⅰ(釈義)(2) モーセ五書特講Ⅱ(入門と神学)(2) または モーセ五書特講Ⅰ／Ⅱ(4)	パウロ特講Ⅰ(伝記的・歴史的考察)(2) パウロ特講Ⅱ(釈義的・神学的考察)(2) または パウロ特講Ⅰ／Ⅱ(4)
	詩編と知恵特講Ⅰ(釈義)(2) 詩編と知恵特講Ⅱ(入門と神学)(2) または 詩編と知恵特講Ⅰ／Ⅱ(4)	新約文献特講Ⅰ(新約釈義の諸方法)(2) 新約文献特講Ⅱ(新約諸文書の入門と神学)(2) または 新約文献特講Ⅰ／Ⅱ(4)
	預言者特講Ⅰ(預言者の使信)(2) 預言者特講Ⅱ(預言者と現代)(2) または 預言者特講Ⅰ／Ⅱ(4)	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ(物語文学の講読)(2) 聖書ギリシア語原典研究Ⅱ(書簡文学の講読)(2) または ギリシア語原典研究Ⅰ／Ⅱ(4)
	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ(物語テキストの講読)(2) 聖書ヒブル語原典研究Ⅱ(韻文テキストの講読)(2) または ヒブル語原典研究Ⅰ／Ⅱ(4)	新約聖書演習Ⅰ(共観福音書の釈義演習)(2) 新約聖書演習Ⅱ(ヨハネ文書の釈義演習)(2) または 新約聖書演習Ⅰ／Ⅱ(4)
	旧約聖書演習Ⅰ(古代イスラエル史)(2) 旧約聖書演習Ⅱ(旧約聖書原典批判)(2) または 旧約聖書演習Ⅰ／Ⅱ(4)	
自由選択(14)		

【10年次生以前】

※在学学生は修了まで入学年度の要件とする。

1. 修了に要する科目、単位数、科目数などの要件

要件項目名	必要 単位数	必要 科目数	備考（上限，その他）
総単位数	30		
└必修科目	6		
└論文研究	6		
└選択科目	24		
└自専攻科目			
修士論文			必要な研究指導を受けた上，修士論文の審査および試験に合格すること (修士論文を提出する学期の履修登録期間に必ず修士論文登録をすること)

2. 授業科目の編成・単位

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
<組織神学コース：教義学>			
キリスト論特講			2
教会論特講			2
入信の秘跡			2
聖餐の秘跡			2
ゆるしと叙階の秘跡			2
結婚の秘跡			2
基礎神学Ⅰ			2
基礎神学Ⅱ			2
恩恵論			2
マリア論			2
エキュメニズムⅠ			2
エキュメニズムⅡ			2
<組織神学コース：教会史>			
日本キリスト教史			2
教父たちの思想特講			2
ギリシア教父学			2
東方キリスト教学			2
教理史Ⅰ			2
教理史Ⅱ			2
<組織神学コース：演習>			
神学総論Ⅰ			2
神学総論Ⅱ			2
現代カトリック教義学Ⅰ			2
現代カトリック教義学Ⅱ			2
キリスト教ラテン語原典研究			2
<キリスト教倫理・文化コース：倫理神学>			
倫理神学特講Ⅰ（良心と自然法）			2

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
倫理神学特講Ⅱ（いのちと性）			2
倫理神学特講Ⅲ（聖書と霊性）			2
倫理神学特講Ⅳ（徳と人格）			2
社会倫理特講			2
平和学特講			2
<キリスト教倫理・文化コース：教会法>			
教会法Ⅰ（秘跡法の入門と実践）			2
教会法Ⅱ（教会生活における法規と運用）			2
ゆるしの秘跡の司牧			2
<キリスト教倫理・文化コース：典礼>			
説教学			2
典礼神学Ⅰ			2
典礼神学Ⅱ			2
典礼神学特講Ⅰ（実践基礎論）			2
典礼神学特講Ⅱ（原典研究）			2
<キリスト教倫理・文化コース：霊性>			
現代の霊性Ⅰ（祈りの現代的意義）			2
現代の霊性Ⅱ（キリスト教的霊性の現代的展開）			2
キリスト教の霊性特講			2
現代司牧の諸問題Ⅰ（現代的カテキズム）			2
現代司牧の諸問題Ⅱ（日本におけるカトリック教会司牧とその使命）			2
<キリスト教倫理・文化コース：人間学>			
キリスト教文学特講			2
パストラル・ケア特講			2
キリスト教教育			2
宗教思想史			2
現代ユダヤ教思想			2

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
人間教育とキリスト教特講			2
<キリスト教倫理・文化コース：演習>			
社会倫理演習			2
平和学演習			2
人間教育とキリスト教演習			2
キリスト教文学演習			2
宗教思想史演習			2
現代ユダヤ教思想演習			2
キリスト教の霊性演習			2
<聖書神学コース：聖書釈義>			
モーセ五書特講Ⅰ（釈義）			2
モーセ五書特講Ⅱ（入門と神学）			2
詩編と知恵特講Ⅰ（釈義）			2
詩編と知恵特講Ⅱ（入門と神学）			2
預言者特講Ⅰ（預言者の使信）			2
預言者特講Ⅱ（預言者と現代）			2

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
パウロ特講Ⅰ（伝記的・歴史的考察）			2
パウロ特講Ⅱ（釈義的・神学的考察）			2
新約文献特講Ⅰ（新約釈義の諸方法）			2
新約文献特講Ⅱ（新約諸文書の入門と神学）			2
<聖書神学コース：聖書言語>			
聖書ヒブル語原典研究Ⅰ（物語テキストの講読）			2
聖書ヒブル語原典研究Ⅱ（韻文テキストの講読）			2
聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語文学の講読）			2
聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡文学の講読）			2
<聖書神学コース：演習>			
旧約聖書演習Ⅰ（古代イスラエル史）			2
旧約聖書演習Ⅱ（旧約聖書原典批判）			2
新約聖書演習Ⅰ（共観福音書の釈義演習）			2
新約聖書演習Ⅱ（ヨハネ文書の釈義演習）			2
<論文研究>			
論文研究	6		

3. 履修上の注意

1) 基本的には選択科目（24単位またはそれ以上）、「論文研究」（6単位）を履修し、論文審査に合格すれば、修士（神学）の学位を取得することができる。

あるいは組織神学コース、キリスト教倫理・文化コース（旧実践神学コース）、聖書神学コースのいずれかに所属してそれぞれの要件を満たすことにより、修士（神学）に加えて、各コースの学位を取得できる。

コースに所属するか否かに関わらず、履修すべき基礎的科目はそれぞれの学歴によって異なるため、あらかじめ研究科委員長の指導を受け、所属を志望するコースと指導教員を決めておくことが勧められる。

なお、「論文研究」は2年次に履修登録し、「修士論文」は修了予定年次に履修登録すること。

2) 科目名については、ローマ数字Ⅰ、Ⅱが付与されている科目のうち括弧（ ）による副題の記載のあるものはⅠあるいはⅡを単独で履修することが可能である。他方副題が記載されていない科目はⅠおよびⅡの両方を履修することを前提として授業が組み立てられる。

科目名に「特講」とある科目は、それに対応する学部ないし大学院開講科目の履修を前提として授業が進められる。

3) 担当教員の許可を得れば、神学研究科博士前期課程の学生も後期課程の開講科目を履修し、これを前期課程修了要件の単位として加算することができる。詳細については、p.41以降の博士後期課程の頁を参照のこと。

4) 組織神学コースに所属するためには、神学部の組織神学副専攻の修了もしくはそれと同様の要件を満たしていなければならない。規定の教義神学科目（16単位）、選択科目（14単位）、論文研究（6単位）以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば、修士（神学）の学位に加えて、全世界のカトリック教会に共通な教会法上の学位 STB (Sacrae Theologiae Baccalaurea)、また、これに加えて規定の選択必修科目（18単位）以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば STL (Sacrae Theologiae Licentia) を取得することができる。選択科目は、神学研究科の他のコースのものを履修してもよい。

教義神学必修(12)	キリスト論特講(2)	聖餐の秘跡(2)
	教会論特講(2)	ゆるしと叙階の秘跡(2)
	入信の秘跡(2)	結婚の秘跡(2)
教義神学選択必修(4)	基礎神学Ⅰ／Ⅱ(4)	神学総論Ⅰ／Ⅱ(4)
	恩恵論(2) または、神学的人間論(2) 教義学特殊問題Ⅰ(2)	終末論特講(2) または、終末論(2)
	マリア論(2) または、教義学特殊問題Ⅱ(2)	現代カトリック教義学Ⅰ／Ⅱ(4) または組織神学演習Ⅰ／Ⅱ(4)
	神学総論Ⅰ／Ⅱ(4)	
選択(14)ただし 聖書神学(4) 実践神学(6)を含む	教父たちの思想特講(2) または、教父たちの思想Ⅰ／Ⅱ(4)	日本キリスト教史特講(2) または、日本キリスト教史Ⅰ／Ⅱ(4), 日本キリスト教史(2)
	エキュメニズムⅠ／Ⅱ(4)	ギリシア教父学(2)・東方キリスト教学(2) または、東方教会史Ⅰ／Ⅱ(4)
	キリスト教ラテン語原典研究(2), 古典語原典研究(2) またはラテン語 原典研究(2)	教理史Ⅰ／Ⅱ(4)
論文研究(6)		

STL 取得のためには神学総論を含めさらに 18 単位

- 5) キリスト教倫理・文化コース(旧実践神学コース)に所属する者は、規定の実践神学科目(16 単位)、選択科目(8 単位)、論文研究(6 単位)以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば、修士(神学)の学位に加えて、M. Div (Master of Divinity) の学位を取得できる。自由選択科目は、神学研究科の他のコースのものを履修してもよい。

キリスト教倫理・ 文化選択必修(16)	生命倫理(2)	ゆるしの秘跡の司牧(2)
	性の倫理特講(2) または性の倫理(2)	典礼神学Ⅰ／Ⅱ(4)
	社会倫理特講(2) または社会倫理(2) 平和学特講(2)	説教学(2)
	教会法Ⅰ(秘跡法の入門と実践)(2), 教会法Ⅱ(教会生活における法規と運用)(2) または 教会法Ⅰ／Ⅱ(4)	現代司牧の諸問題Ⅰ(現代のカテキズム)(2), 現代司牧の諸問題Ⅱ(日本におけるカトリック教会司牧とその使命)(2) または、現代司牧の諸問題Ⅰ／Ⅱ(4)
	現代の霊性Ⅰ(祈りと現代的意義)(2), 現代の霊性Ⅱ(キリスト教的霊性の現代的展開)(2) または 霊性神学Ⅰ／Ⅱ(4)	パストラル・ケア特講(2) または、司牧カウンセリング特講(2)
	実践神学演習Ⅰ／Ⅱ(4)	倫理神学特講Ⅰ(良心と自然法)(2) 倫理神学特講Ⅱ(いのちと性)(2) 倫理神学特講Ⅲ(聖書と霊性)(2) 倫理神学特講Ⅳ(徳と人格)(2) または、 倫理神学特殊問題Ⅰ～Ⅳ(8)
	教会法特殊問題Ⅰ／Ⅱ(4)	典礼神学特講Ⅰ(実践基礎論)(2) 典礼神学特講Ⅱ(原典研究)(2) または、 典礼神学特殊問題Ⅰ／Ⅱ(4)
自由選択(8)		
論文研究(6)		

6) 聖書神学コースに所属する者は、規定の聖書神学科目(16単位)、選択科目(8単位)、論文研究(6単位)以上を履修し、論文審査と総合試験に合格すれば、修士(神学)の学位に加えて、M. Bib (Master of Biblical Studies)の学位を取得できる。自由選択科目は、神学研究科の他のコースのものを履修してもよい。

聖書神学選択必修(16)	モーセ五書特講Ⅰ(釈義)(2) モーセ五書特講Ⅱ(入門と神学)(2) または モーセ五書特講Ⅰ／Ⅱ(4)	パウロ特講Ⅰ(伝記的・歴史的考察)(2) パウロ特講Ⅱ(釈義的・神学的考察)(2) または パウロ特講Ⅰ／Ⅱ(4)
	詩編と知恵特講Ⅰ(釈義)(2) 詩編と知恵特講Ⅱ(入門と神学)(2) または 詩編と知恵特講Ⅰ／Ⅱ(4)	新約文献特講Ⅰ(新約釈義の諸方法)(2) 新約文献特講Ⅱ(新約諸文書の入門と神学)(2) または 新約文献特講Ⅰ／Ⅱ(4)
	預言者特講Ⅰ(預言者の使信)(2) 預言者特講Ⅱ(預言者と現代)(2) または 預言者特講Ⅰ／Ⅱ(4)	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ(物語文学の講読)(2) 聖書ギリシア語原典研究Ⅱ(書簡文学の講読)(2) または ギリシア語原典研究Ⅰ／Ⅱ(4)
	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ(物語テキストの講読)(2) 聖書ヒブル語原典研究Ⅱ(韻文テキストの講読)(2) または ヒブル語原典研究Ⅰ／Ⅱ(4)	新約聖書演習Ⅰ(共観福音書の釈義演習)(2) 新約聖書演習Ⅱ(ヨハネ文書の釈義演習)(2) または 新約聖書演習Ⅰ／Ⅱ(4)
	旧約聖書演習Ⅰ(古代イスラエル史)(2) 旧約聖書演習Ⅱ(旧約聖書原典批判)(2) または 旧約聖書演習Ⅰ／Ⅱ(4)	
	自由選択(8)	
論文研究(6)		

4. 開講科目一覧表【11年次生・10年次生以前共通】

登録コード	開講期	科目名	単位数	担当教員名 ※(他):他専攻教員 *:非常勤教員	曜日	時限	教室	備考
MTTH7071	春	基礎神学Ⅰ	2	岩島忠彦	月	1	S-VI	隔年開講
MTTH7101	春	マリア論	2	光延一郎	月	2	S-IV	隔年開講
MTTH7111	春	エキュメニズムⅠ	2	山岡三治	土	1	S-IV	隔年開講
MTTH7131	春	日本キリスト教史	2	(他)川村信三	木	1	紀-B113	隔年開講
MTTH7151	春	ギリシア教父学	2	宮本久雄	火	5	神学部共用室	
MTTH7191	春	神学総論Ⅰ	2	岩島忠彦	土	2	S-V	隔年開講
MTTH7241	春	倫理神学特講Ⅰ(良心と自然法)	2	竹内修一	水	2	S-VI	隔年開講
MTTH7291	春	平和学特講	2	小山英之	月	3	S-IV	隔年開講
MTTH7371	春	典礼神学特講Ⅱ(原典研究)	2	*石井祥裕	金	1	S-IV	隔年開講
MTTH7381	春	現代の霊性Ⅰ(祈りの現代的意義)	2	*英隆一朗	木	5	9-458	隔年開講
MTTH7421	春	現代司牧の諸問題Ⅱ(日本におけるカトリック教会司牧とその使命)	2	*阿部仲麻呂	火	3	S-VI	隔年開講
MTTH7481	春	人間教育とキリスト教特講	2	瀬本正之	火	1	S-VI	隔年開講
MTTH7541	春	現代ユダヤ教思想演習	2	HAIDAR Juan	木	2	1-305	隔年開講
MTTH7571	春	モーセ五書特講Ⅱ(入門と神学)	2	佐久間勤	火	2	S-VI	隔年開講
MTTH7601	春	預言者特講Ⅰ(預言者の使信)	2	雨宮慧	金	2	S-V	隔年開講
MTTH7641	春	新約文献特講Ⅰ(新約釈義の諸方法)	2	小林稔	水	1	S-V	隔年開講
MTTH7661	春	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ(物語テキストの講読)	2	佐久間勤	木	3	神学部共用室	隔年開講
MTTH7681	春	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ(物語文学の講読)	2	小林稔	土	1	S-V	隔年開講
MTTH2010	通年	論文研究	6	小林稔	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2020	通年	論文研究	6	岩島忠彦	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2030	通年	論文研究	6	雨宮慧	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2040	通年	論文研究	6	佐久間勤	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2050	通年	論文研究	6	山岡三治	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2060	通年	論文研究	6	宮本久雄	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2070	通年	論文研究	6	光延一郎	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2100	通年	論文研究	6	瀬本正之	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2110	通年	論文研究	6	片山はるひ	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2120	通年	論文研究	6	竹内修一	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2130	通年	論文研究	6	具正謨	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2140	通年	論文研究	6	増田祐志	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2150	通年	論文研究	6	HAIDAR Juan	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2160	通年	論文研究	6	高山貞美	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2170	通年	論文研究	6	AUGUSTINE Sali	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2180	通年	論文研究	6	川中仁	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2190	通年	論文研究	6	小山英之	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH2200	通年	論文研究	6	武田なほみ	-	-	-	【11年次生は履修不可】M2対象
MTTH7011	秋	キリスト論特講	2	岩島忠彦	月	2	S-IV	隔年開講
MTTH7051	秋	ゆるしと叙階の秘跡	2	山岡三治	土	1	S-IV	隔年開講
MTTH7061	秋	結婚の秘跡	2	*菅原裕二			石神井	隔年開講, 集中講義
MTTH7081	秋	基礎神学Ⅱ	2	岩島忠彦	月	1	S-VI	隔年開講
MTTH7161	秋	東方キリスト教学	2	宮本久雄	火	5	神学部共用室	
MTTH7201	秋	神学総論Ⅱ	2	具正謨	土	2	S-V	隔年開講
MTTH7231	秋	キリスト教ラテン語原典研究	2	宮本久雄	水	5	紀-109	隔年開講
MTTH7271	秋	倫理神学特講Ⅳ(徳と人格)	2	竹内修一	水	2	S-VI	隔年開講

登録コード	開講期	科目名	単位数	担当教員名 ※※:非常勤教員	曜日	時限	教室	備考
MTTH7311	秋	教会法Ⅱ(教会生活における法規と運用)	2	*菅原 裕二	-	-	石神井	隔年開講, 集中講義
MTTH7321	秋	ゆるしの秘跡の司牧	2	*菅原 裕二	-	-	石神井	集中講義
MTTH7341	秋	典礼神学Ⅰ	2	具 正 謨	火	3	S-Ⅳ	隔年開講
MTTH7431	秋	キリスト教文学特講	2	片山 はるひ	木	4	1-303	隔年開講
MTTH7441	秋	パストラル・ケア特講	2	武田 なほみ	木	3	9-352	隔年開講
MTTH7461	秋	宗教思想史	2	高山 貞美	金	2	S-Ⅵ	隔年開講
MTTH7491	秋	社会倫理演習	2	AUGUSTINE Sali	木	1	11-325	隔年開講
MTTH7551	秋	キリスト教の霊性演習	2	川中 仁	木	2	神学部共用室	隔年開講
MTTH7631	秋	パウロ特講Ⅱ(釈義的・神学的考察)	2	*朴 憲郁	金	1	S-Ⅵ	隔年開講
MTTH7671	秋	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ (韻文テキストの講読)	2	佐久間 勤	木	3	神学部共用室	隔年開講
MTTH7691	秋	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ (書簡文学の講読)	2	小林 稔	土	1	S-Ⅴ	隔年開講
MTTH7711	秋	旧約聖書演習Ⅱ (旧約聖書原典批判)	2	佐久間 勤	火	2	S-Ⅵ	隔年開講
MTTH7731	秋	新約聖書演習Ⅱ (ヨハネ文書の釈義演習)	2	小林 稔	水	1	S-Ⅴ	隔年開講
MTTH9010	秋	修士論文	0	神学専攻各指導教員	-	-	-	M2対象
MTTH7021	休講	教会論特講	2	岩島 忠彦				隔年開講
MTTH7031	休講	入信の秘跡	2	具 正 謨				隔年開講
MTTH7041	休講	聖餐の秘跡	2	具 正 謨				隔年開講
MTTH7091	休講	恩恵論	2	光延 一郎				隔年開講
MTTH7121	休講	エキュメニズムⅡ	2	山岡 三治				隔年開講
MTTH7141	休講	教父たちの思想特講	2	*手塚 奈々子				隔年開講
MTTH7171	休講	教理史Ⅰ	2	増田 祐志				隔年開講
MTTH7181	休講	教理史Ⅱ	2	増田 祐志				隔年開講
MTTH7211	休講	現代カトリック教義学Ⅰ	2	岩島 忠彦				隔年開講
MTTH7221	休講	現代カトリック教義学Ⅱ	2	岩島 忠彦				隔年開講
MTTH7251	休講	倫理神学特講Ⅱ(いのちと性)	2	竹内 修一				隔年開講
MTTH7261	休講	倫理神学特講Ⅲ(聖書と霊性)	2	竹内 修一				隔年開講
MTTH7281	休講	社会倫理特講	2	AUGUSTINE Sali				隔年開講
MTTH7301	休講	教会法Ⅰ(秘跡法の入門と実践)	2	*菅原 裕二				隔年開講, 集中講義
MTTH7331	休講	説教学	2	岩島 忠彦				隔年開講
MTTH7351	休講	典礼神学Ⅱ	2	具 正 謨				隔年開講
MTTH7361	休講	典礼神学特講Ⅰ(実践基礎論)	2	*石井 祥裕				隔年開講
MTTH7391	休講	現代の霊性Ⅱ(キリスト教的 霊性の現代的展開)	2	*英 隆 一 朗				隔年開講
MTTH7401	休講	キリスト教の霊性特講	2	川中 仁				隔年開講
MTTH7451	休講	キリスト教教育	2	武田 なほみ				隔年開講
MTTH7471	休講	現代ユダヤ教思想	2	HAIDAR Juan				隔年開講
MTTH7501	休講	平和学演習	2	小山 英之				隔年開講, 2012年度開講
MTTH7511	休講	人間教育とキリスト教演習	2	瀬本 正之				隔年開講, 2012年度開講
MTTH7521	休講	キリスト教文学演習	2	片山 はるひ				隔年開講, 2012年度開講
MTTH7531	休講	宗教思想史演習	2	高山 貞美				隔年開講
MTTH7561	休講	モーセ五書特講Ⅰ(釈義)	2	佐久間 勤				隔年開講
MTTH7581	休講	詩編と知恵特講Ⅰ(釈義)	2	雨宮 慧				隔年開講
MTTH7591	休講	詩編と知恵特講Ⅱ(入門と神学)	2	佐久間 勤				隔年開講
MTTH7611	休講	預言者特講Ⅱ(預言者と現代)	2	雨宮 慧				隔年開講

登録コード	開講期	科目名	単位数	担当教員名	曜日	時限	教室	備考
MTH7621	休講	パウロ特講 I (伝記的・歴史的考察)	2	* 朴 憲 郁				隔年開講
MTH7651	休講	新約文献特講 II (新約諸文書の入門と神学)	2	小 林 稔				隔年開講
MTH7701	休講	旧約聖書演習 I (古代イスラエル史)	2	佐久間 勤				隔年開講
MTH7721	休講	新約聖書演習 I (共観福音書の積義演習)	2	小 林 稔				隔年開講
MTH7741	休講	現代司牧の諸問題 I (現代的カテキズム)	2	* 阿部 仲麻呂				隔年開講

5. 研究指導一覧表

2011年次生対象科目であることに注意すること。

登録コード	開講期	科目名	担当教員名	備考
MTH1001	春	研究指導	神学専攻各指導教員	
MTH1002	秋	研究指導	神学専攻各指導教員	

組織神学専攻 博士後期課程

1. 修了に要する科目, 単位数, 科目数などの要件

要件項目名	必要単位数	必要科目数	備考 (上限, その他)
総単位数			
↳ 選択科目			
研究指導 (必修)			単位なし, 毎学期, 履修すること
博士論文			必要な研究指導を受けた上, 博士論文の審査および試験に合格すること

2. 授業科目の編成・単位

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
<組織神学研究>			
組織神学研究 I			2
組織神学研究 II			2
組織神学研究 III			2
組織神学研究 IV			2
<聖書学研究>			
旧約聖書研究 I			2
旧約聖書研究 II			2
新約聖書研究 I			2
新約聖書研究 II			2
<実践神学研究>			
倫理神学研究 I			2

科目名	単位数		
	必修	選必	選択
倫理神学研究 II			2
実践神学研究 I			2
実践神学研究 II			2
霊性神学研究 I			2
霊性神学研究 II			2
<キリスト教文化研究>			
教会史研究 I			2
教会史研究 II			2
キリスト教思想研究 I			2
キリスト教思想研究 II			2
キリスト教人間学研究 I			2
キリスト教人間学研究 II			2

3. 履修上の注意

- 進学・編入学後一ヶ月以内に, 学位論文テーマと研究指導者を研究科事務室に登録する。
- 履修要件は研究指導と教育訓練からなる。
 - 研究指導は上記開講科目や前期課程開講科目等を通じての博士論文作成指導によって行う。それに加えて, 学会での研究発表を義務づける。
 - 教育実践演習: 研究指導者ないし研究科委員長が適当と認める研究科教員の講義・演習科目において講義実習や演習指導実習を行なう。
 - 論文執筆の承認 (論文執筆資格試験): 適当な時期に, ①博士論文のテーマとしている研究分野に関する専門知識を問う総合試験, および②組織神学全般に関する総合口述試験を行ない, また③論文の素案 (proposal) を提出する。以上3要件からなる論文執筆資格試験に合格した時点で学位論文テーマはリザーブされ, 論文の執筆を始める。
上記①もしくは②の公開口述試験に二度目に不合格になった場合は, 上智大学大学院学則第29条(3)による中途退学となる。
- 博士課程修了, 満期退学等には以上の要件を満たしていることが必要条件となる。上記について, 詳細は神学研究科と学事センターの申し合わせ事項に記載。以上の履修要件は2006年度以降の後期課程進学者・編入学者に適用されるものとする。

4. 開講科目一覧表

登録コード	開講期	科目名	単位数	担当教員名 ※(他):他専攻教員	曜日	時限	教室	備考
DTTH7210	春	組織神学研究Ⅰ	2	光延一郎	-	-	-	
DTTH7230	春	組織神学研究Ⅲ	2	増田祐志	-	-	-	
DTTH7250	春	旧約聖書研究Ⅰ	2	佐久間勤	-	-	-	
DTTH7270	春	新約聖書研究Ⅰ	2	小林稔	-	-	-	
DTTH7290	春	倫理神学研究Ⅰ	2	竹内修一	-	-	-	
DTTH7310	休講	実践神学研究Ⅰ	2	具正謨	-	-	-	
DTTH7330	春	靈性神学研究Ⅰ	2	山岡三治	-	-	-	
DTTH7350	春	教会史研究Ⅰ	2	(他)川村信三	-	-	-	
DTTH7370	春	キリスト教思想研究Ⅰ	2	H A I D A R Juan	-	-	-	
DTTH7390	休講	キリスト教人間学研究Ⅰ	2	片山はるひ	-	-	-	
DTTH7220	秋	組織神学研究Ⅱ	2	光延一郎	-	-	-	
DTTH7240	秋	組織神学研究Ⅳ	2	増田祐志	-	-	-	
DTTH7260	秋	旧約聖書研究Ⅱ	2	佐久間勤	-	-	-	
DTTH7280	秋	新約聖書研究Ⅱ	2	小林稔	-	-	-	
DTTH7300	秋	倫理神学研究Ⅱ	2	竹内修一	-	-	-	
DTTH7340	秋	靈性神学研究Ⅱ	2	山岡三治	-	-	-	
DTTH7360	秋	教会史研究Ⅱ	2	(他)川村信三	-	-	-	
DTTH7380	休講	キリスト教思想研究Ⅱ	2	H A I D A R Juan	-	-	-	
DTTH7320	秋	実践神学研究Ⅱ	2	具正謨	-	-	-	
DTTH7400	秋	キリスト教人間学研究Ⅱ	2	片山はるひ	-	-	-	

5. 研究指導一覧表

登録コード	開講期	科目名	担当教員名	備考
DTTH3001	春	研究指導	組織神学専攻各指導教員	
DTTH3002	秋	研究指導	組織神学専攻各指導教員	